

千高教研数第16号
平成28年10月4日

各高等学校長 様

千葉県高等学校教育研究会
数学部会部会長 三木 千恵子
(公印省略)

平成28年度千葉県高等学校教育研究会数学部会秋季研究大会の実施について(依頼)

このことについて、下記のとおり開催いたします。
つきましては、貴校関係職員の派遣について格別の御高配をお願い申し上げます。

記

1	主 催	千葉県高等学校教育研究会数学部会
2	後 援	千葉県教育委員会
3	期 日	平成28年11月9日(水)
4	会 場	千葉県立土気高等学校 (千葉県緑区あすみが丘東2-24-1)
5	日 程	受付(弁当注文) 9:00~9:45 公開授業(2限) 9:50~10:40 開会・挨拶・諸連絡 10:45~11:05 研究発表① 11:10~11:40 研究発表② 11:40~12:10 昼食・休憩 12:10~13:00 部会誌紹介 13:00~13:10 研究発表③ 13:10~13:40 研究発表④ 13:40~14:10 講 演 14:20~15:50 研 究 協 議 16:00~16:20 閉 会 16:20

6 内 容

(1) 研究発表

- ① 「平成28年度計算力テスト実施結果について」
千葉県立成東高等学校 阿曾 雅泰 先生
- ② 「考えを深めるためのグループ学習を取り入れた授業実践
一言語活動の充実を目指した『アクティブ・ラーニング』」
千葉市立稲毛高等学校 山中 雅史 先生
- ③ 「学習効果を高める視聴覚教材を取り入れた授業
関数グラフソフトの効果的な活用」
千葉県立浦安高等学校 稲葉 正見 先生
- ④ 「平成28年度大学の入試問題に関する研究」
千葉県立千葉東高等学校 吉澤 純一郎 先生

(2) 講 演

演 題 「データからみる生徒の現状とこれからの問いのかたち」
講 師 株式会社ベネッセコーポレーション
教育コンテンツ開発推進部 数学制作責任者 三宅 悠介 様
(講演の詳細については別紙参照)

7 参 加 費

1名あたり 3,000円 (当日受付にてお支払いください)

8 その他

- (1) 参加の有無・部会誌の受け取り方法の確認（必ず連絡をお願いいたします）
別紙のファクシミリ送付票にて、平成28年10月21日（金）までをお願いいたします。
電話は御遠慮ください。

送付先	千葉県立船橋高等学校内 千葉県高等学校教育研究会数学部会事務局 篠崎 健太郎 宛 FAX 047-426-0422
-----	--

- (2) 当日、本年度の部会誌（ α - ω 第54号）を配付しますので、部会加盟校は参加して下さるようお願いいたします。当日参加された方にお渡しします。
数学科の職員の人数（非常勤講師を除く）を、別紙のファクシミリ送付票にて事前にお知らせください。
参加されない学校については、受け取り方法を記入して送付してください。また、着払いの宅配便を御希望された学校は、受け取りに際して配送料が必要になりますので、事前に事務室等との連絡をお願いいたします。宅配便に関しては大会後、1～3日で到着する予定です。
- (3) 昼食を注文することができます。希望の有無をファクシミリ送付票に御記入ください。希望された方は当日受付時に代金をお支払いの上、引換券をお受け取りください。ファクシミリ送付票で注文されても、受付時間終了時（9時45分）までに間に合わない場合は注文を取り消しますので御了承願います。
- (4) 会場校には駐車場がありませんので車ででの来校は禁止します。公共の交通機関を御利用ください。また、敷地内は全面禁煙です。御協力をお願いいたします。
- (5) 案内図

【主な交通機関】

JR外房線土気駅南口から昭和の森公園方面へ徒歩12分



数学会では、編集委員、研究委員、部会誌の原稿、研究大会の発表者を募集しています。意欲のある方は、ファクシミリ送付票に氏名を記入してください。

編集委員長 千葉県立薬園台高等学校 田口 亜紀子
研究委員長 千葉県立千葉高等学校 荒武 亜美

演 題 「データからみる生徒の現状と
これからの問いのかたち」

講 師 株式会社ベネッセコーポレーション
教育コンテンツ開発推進部
数学制作責任者
三宅 悠介 様

講師プロフィール

岡山大学大学院自然科学研究科修了。
2005年株式会社ベネッセコーポレーション入社。
高校営業を経験したのち、岡山本社高校事業部数学科へ配属。
進研模試や学力推移調査の制作、模試デジタルサービスの開発を担当。
現在は数学編集責任者として、学校用教材の編集・監修を行う。



講演の概要（三宅様の言葉より）

実質の新課程入試初年度であった2016年度の入試の傾向と、テストデータからみえる全国の生徒の実態を紹介します。

また、次期指導要領で検討されている数学について、ベネッセの検討状況と試行テストの解答状況やデータを踏まえたこれからの生徒への問いかけ方を考えます。